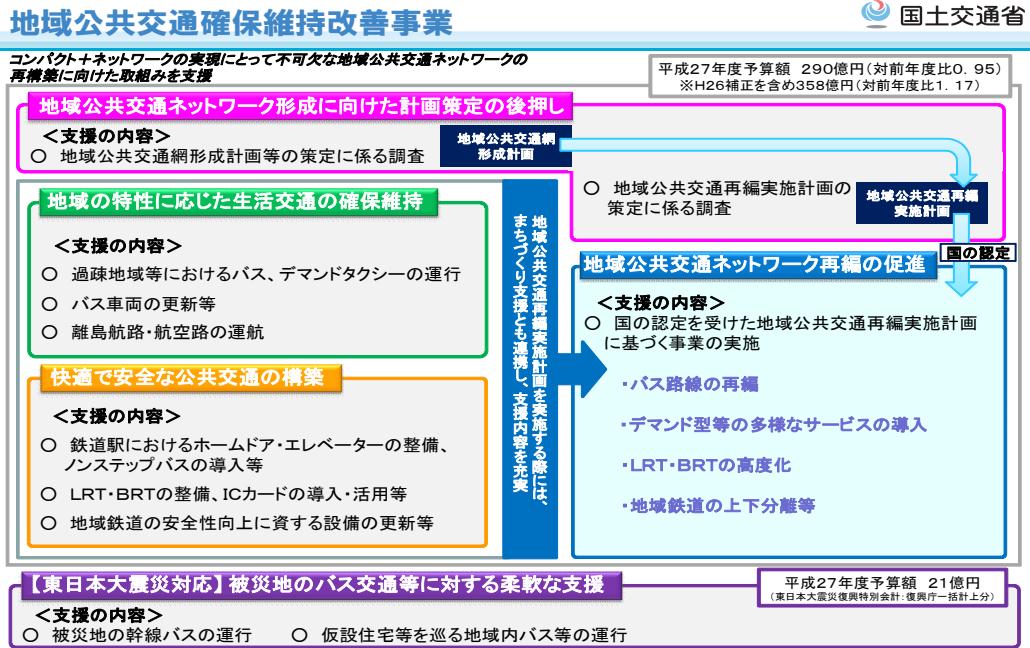


施策名	大 事 項	地球温暖化対策に対する取組み	交通政策部
	中 事 項	環境負荷の小さい交通体系の構築	
	小 事 項	公共交通機関の確保維持改善、活性化・再生 [公共交通確保維持改善]	

地域公共交通確保維持改善事業
 地球温暖化対策等環境に配慮した交通政策の重要性が高まる中、環境負荷の少ない公共交通の利用促進を図り、生活交通の存続が危機に瀕している地域等において、地域の特性・実情に最適な移動手段が提供され、また、バリアフリー化やより制約の少ないシステムの導入等移動に当たっての様々な障害の解消等がされるよう地域公共交通の確保・維持・改善を支援する。

27年度の計画

平成27年度中に「地域公共交通網形成計画」を策定予定の自治体については、現地視察や協議を行い、計画策定への現状認識の共有や各種アドバイス等を行っている。また、その他の自治体についても、法定協議会への参画や計画策定にあたっての協議を適宜行っている。今後も計画策定に向けた自治体に対する支援を積極的に行っていく。



26年度の実績と評価

「地域公共交通確保維持改善事業」による支援を受けた事業については、毎年度、協議会において、事業の実施状況の確認、評価を行う必要がある。
 なお、九州において評価を行った協議会は、138件である。

平成26年度(H26.4～H27.3)九州運輸局事業評価件数一覧

区分	補助事業名	モード	協議会	対象期間	備考
地域公共交通確保維持事業	地域間幹線系統確保維持費	自動車	7	H25.10～H26.9	32事業者308系統
	地域内フィーダー系統確保維持費	自動車	81	H25.10～H26.9	161事業者487系統
	離島航路運営費	海事	18	H25.10～H26.9	41事業者46航路
	離島航路運営費(代替建造補助)	海事	5	H25.10～H26.9	代替船建造
地域公共交通バリア解消促進等事業	利用環境改善等事業	鉄道	1	H25.4～H26.3	全国相互利用ICカードの導入
地域公共交通調査等事業	地域公共交通調査事業	-	9	H26.4～H27.3	交通網形成計画策定の検討等
	地域公共交通調査事業(離島航路構造改革)	-	7	H26.4～H27.3	今後の安定的な経営に向けた航路改善計画の策定等
	地域公共交通再編調査事業	-	1	H26.4～H27.3	交通計画の再編
	地域協働推進事業	-	9	H26.4～H27.3	公共交通マップの作成等
合計			138		

平成26年度において、「地域公共交通網形成計画」を提出した自治体は4市である。

平成26年度 地域公共交通網形成計画の提出状況

平成27年3月31日時点

自治体名	概要
福岡県福岡市	○コンパクトで持続可能なユニバーサル都市・福岡を支える交通の実現に向け、福岡市都市交通基本計画(平成26年度策定)を踏まえ、鉄道や基幹的なバスで都心部需要をカバーし、支線バスなどで面的サービスを確保することにより、公共交通ネットワークの再構築に取り組んでいる。
福岡県朝倉市	○公共交通機関の連携や交通体系の見直しを通して、持続可能な公共交通体系を確立する。 ○まちづくり施策、観光施策など地域戦略と一体となり、交流と賑わいを支える公共交通づくりを推進する。
熊本県水俣市	○公共交通の利用促進を図るため、バス等の運行ルートやダイヤの見直し、駅などの乗り継ぎ拠点の機能強化を図る。 ○新水俣駅のバス接続強化をするため、新水俣駅一市街地間を結ぶ系統の新設を検討する。
熊本県八代市	○持続可能な交通体系の構築に向けた総合的な計画を策定する。 ○様々な交通機関(路線バス、乗合タクシー、市街地循環バス等)の役割分担を明確にしながら、効果的・効率的な公共交通ネットワークを構築する。